

2009年4月～2018年3月に徳島大学薬学部で、実務実習事前学習、病院・薬局実務実習、症例解析総合演習(演習Ⅱ)、および米国薬学部との症例検討ビデオカンファレンスを履修した方へ

研究 薬学部における臨床能力向上に関する教育手法の検討 の実施について

1. 本研究の目的および方法

本研究では改訂薬学教育モデルコア・カリキュラムに基づいた症例検討能力および投与設計能力に代表される臨床能力に優れた薬剤師を養成するための教育手法の確立を目的としています。2009年4月～2018年3月に徳島大学薬学部において実務実習事前学習、病院・薬局実務実習、症例解析総合演習(演習Ⅱ)、および米国薬学部との症例検討ビデオカンファレンスを履修した方が対象となります。本研究では上記の演習・実習におけるアンケートやレポートを解析してその教育手法を評価し、教育プログラムの改善を行っていきます。

研究全体の実施期間は承認日～2023年3月までです。予定対象者数は2940例です。本研究は、臨床研究倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

2. 研究に用いる試料・情報の種類および保管方法について

情報：実務実習事前学習、病院・薬局実務実習、症例解析総合演習、および米国薬学部との症例検討ビデオカンファレンスにおける実施前・後のアンケート、およびレポート 等

情報・データの個人情報管理者は徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床薬学実務教育学分野 阿部真治助教とし、臨床薬学実務教育学分野教員室にて鍵のかかる場所で、適切に保管・管理します。保管期間は研究終了後5年間とします。得られた情報・データは本研究以外の研究には使用しません。

3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

4. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施されます。本研究の実施や報告の際に、金銭的な利益やそれ以外の個人的な利益のために専門的な判断を行うことは一切ありません。本研究の利害関係については、本学の臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ています。

5. 本研究への参加を拒否する場合

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて該当する方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも該当する方に不利益が生じることはありません。

6. 研究責任者および連絡(問合せ)先

【研究機関】 徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床薬学実務教育学分野

【研究責任者】

所属・職名・氏名: 徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床薬学実務教育学分野・助教・阿部真治

【連絡先】

所属・職名・氏名: 徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床薬学実務教育学分野・助教・阿部真治

電話番号: 088-633-7562

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。